



さんさん通信

10・11月号

VOL. 60

2018. 9. 1

～こんにちは、“子育てひろばさんさんさん”です～

子育てひろばさんさんさん

ひろばってなあに？

おいでよ！
さんさんひろば

さんさんひろば

毎週火曜日（祝日除く）

午前10:30～午後3:30まで

「ひろば」は気軽に立ち寄り、誰かに会える
フリースペースです。

誰でもいつでも参加できます。

子育て中の親子のための ひろば です。

誰もがゆっくり育ちあう場所です。



おひざ de コンサート

2018

美しいハープの音色につつまれながら
お母さんのおひざで…お父さんのおひざで…
素敵な時間を過ごしてみませんか？

とき 2018年12月9日（日）
午前10時30分～（約1時間）
ところ エスプラッツホール
対 象 おひざに座れるお子さまと
そのご家族
参加費（資料代） 1家族につき 500円

申込みは さんさんひろばまたは電話にて
Tel 090-3011-0333
先着 60 組 （当日申込み不可）

出演者

アイリッシュハープ

児島祐子さん

音楽大学卒業後、アイリッシュハープを
本格的に学び、2016 年佐賀市にハープ教
室 cocoron をオープン。佐賀県にハープの
癒しの音色を根付かせることを目標に、日々
演奏活動やハープの指導にあたっている。



みんなで来てね♪



これからのさんさんひろば



10月

月	火	水	木	金	土	日
1	2 さんさんひろば	3	4	5	6	7
8 体育の日	9 さんさんひろば	10	11	12	13 BOOK マルシェ	14
15	16 さんさんひろば 講座:なかよしのひろば	17	18	19	20	21
22	23 さんさんひろば	24	25	26	27	28
29	30 さんさんひろば	31				



10月の子育て講座・・・なかよしのひろば 16日(火) 11:00～

「子どもの脳も感じてる？ 何気ない行動とことば」

子どもやおかあさんを取りまく環境には、さまざまなできごとや思いがありますね。かけられたことばによって あったかいものを感じたり淋しく感じたりと受けとめ方もいろいろです。なかよしえんの寺崎先生とのなかよしのひろば、今回は『脳』の感じ方について、一緒に考えてみましょう。

読書の秋～BOOK マルシェ 佐賀 2018～

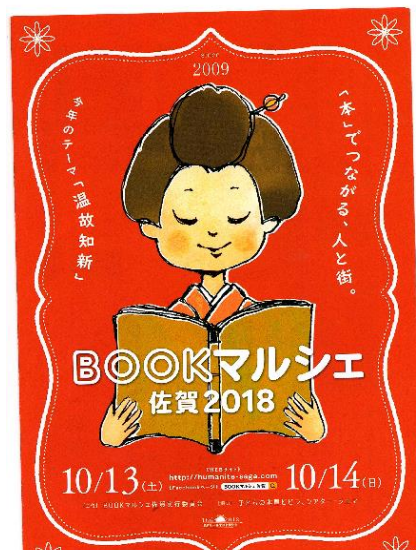
このまま続くのではないかと心配になるほど暑かった今年の夏・・・カレンダーをめくると同時に季節は秋へと移りました。

今年も読書の秋を楽しむイベント「BOOK マルシェ」が開催されます。656 広場周辺の施設やお店であたらしい本との出会いを探してみませんか？

この「BOOK マルシェ」は 2009 年にスタートしたそうです。(なんと「さんさんひろば」や「おひざ de コンサート」と同じ歴史を持っているんですね(*_*) 本に親しむイベントとして定着し今年で 10 回目となります。子どもと一緒に楽しめるワークショップやおはなし会、人形劇の公演もありますよ。

詳しくは市内各所にあるリーフレットをご覧ください。

お問い合わせや参加申し込みなどは まちづくり機構ユマニテ佐賀 (0952-22-7340) までどうぞ。





11月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3 文化の日	4
5	6 さんさんひろば	7	8	9	10	11
12	13 さんさんひろば	14	15	16	17	18
19	20 さんさんひろば 講座:絵本のひろば	21	22	23 勤労感謝の日	24	25
26	27 さんさんひろば	28	29	30		



11月の子育て講座は・・・絵本のひろば 18日(火) 11:00～

秋のおはなし会です。実りの秋を味わったり、落ち葉や木の実を使って遊んだり、秋も楽しいことがいっぱいですね。

そんな秋を感じる絵本やお話を紹介します。どうぞお楽しみに♡



汗をかく話(ー-)・・・汗腺の数??

『3歳までに充分汗をかかないと汗腺の数が増えず熱中症になりやすくなる』ということを知ったことがありますか？ エアコンの使い過ぎは駄目なのでは？と不安になるパパママもいるかもしれません。正しい知識としてはそこはどうかかな？と思い調べてみました(*~*)

汗腺は全身に200～500万存在するそうです。しかし、この全てから汗が出てくるわけではありません。汗腺のうち汗を出すものを「能動汗腺」と呼び、日本人では平均230万と言われています。東南アジアに住む人は平均280万、ロシアに住む人は180万。(寒い所で生まれ育って暑い所に住むようになると暑さに弱い、身体がきついとなるのは想像つきますよね?) 能動汗腺の数は体温調節機能に大きく関わります。そして重要なことは、**能動汗腺が発達するのは3歳くらいまでの幼少期だ**ということ。

神奈川県立こども医療センター皮膚科部長の馬場直子医師も、NHK オンラインニュースで、汗腺の数は生まれた時から変わらないものの、汗をかく機能が備わるのは幼少期のうちだと話しています。汗をかいて体温調節を行う〈能動汗腺〉が発達していないと、汗と一緒に熱を体内から逃がしにくくなり、夏バテしやすく、熱中症のおそれも高まるそうです。でも、エアコンが悪いわけではありません。(猛暑の中で、汗腺の発達を気にしてエアコンの使用を避けるなんてありえません!) エアコンの使用自体は汗腺の発達にそれほど影響はないと同記事で別の専門家も指摘しています。ただ、1日のうちに20分でも30分でもいいので、意識的に汗をかくようにして、汗腺を活性化することが重要だということです。(大人でも汗をかかないと汗腺が不活性化するそうですよー!)

猛暑日も終わり過ぎやすくなった今の季節こそ、汗をかく事が大事と意識して、子どもたちには外遊びをたくさんさせてあげたいですね。

北陵高校ボランティア部の皆さん、ありがとうございました。

7月31日(火)の 絵本のひろばに 北陵高校ボランティア部の皆さんが来てくださいました。はじめは大きいお兄ちゃんたちに戸惑い気味の子どもたちでしたが、高校生が手作りした 的あてゲームや、ボーリング、つみき遊びなどで一緒に遊ぶうちに次第に打ち解け、笑顔で遊びを楽しむようになりました。

たっぷり遊んだ後に、「桃太郎」の人形劇の上演がありました。それぞれの役になりきって人形を動かし、声優さんのような声で演じる高校生たち。思わず人形に近づく子どももいて、劇は大盛り上がりでした。最後にキャラクター折紙を一人ずつ丁寧に教えてもらいました。アンパンマンやキティちゃんなど、大好きなキャラクターの折り紙ができあがり、大喜びの子どもたちでした。

普段はなかなか接する機会がない高校生との楽しい触れ合いに、「遊んでもらってとても楽しそうでした。」というおかあさんの声が聞かれたり、顧問の先生からも「高校生にとっても貴重な体験なんですよ」というお話があり、みんなで良い時間が過ごすことができよかったなと感じました。日頃の準備や練習など大変だったことと思います。北陵高校ボランティア部の皆さん、本当にありがとうございました。



心の箸やすめ

「かーかん」と 呼んだ気がする昼下がり コスモスだけが 頷いている
歌集「生まれてバンザイ」(俵 万智)より



「うまうま」「まんまっ まんまっ」などのことばを発するようになったわが子が、初めて、母親である私に「ママっ」と呼んだとき、嬉しくて、嬉しくて「私のことママって呼んだよね!」と子どもを抱きしめながら何度も言ったことがあります。主人は、「パの発音は難しいからな」と悔しがっていましたが、しばらくしてから、娘に「パパっ」と呼ばれるようになったときには、目尻が下がりっぱなしでした♡

スタッフ大募集中!

「子育てひろばさんさんさん」は、



多くのおとなが手をつなぎあって子育てを支援していくことが大切だと考えています。

「さんさんひろば」をいっしょにやってみませんか?

賛助会員も随時受け付けています。

お問い合わせ・入会申し込み

子育てひろばさんさんさん

佐賀市白山2丁目1番12号 佐賀商工ビル7F 市民活動プラザ No.103

TEL/090-3011-0333

FAX/0952-40-2011

